

別添5 水質基準項目の測定精度

水質検査の実施に当たっては、原則として基準値の10分の1（ただし、非イオン界面活性剤の固相抽出—吸光光度法については4分の1）まで測定すること。この場合において、基準値の10分の1（ただし、非イオン界面活性剤の固相抽出—吸光光度法については4分の1）付近における値の変動が下表の変動係数で示す値以下となるよう精度を確保すること。

| 項 目 | 基 準 値 | 検 査 方 法 | 変動係数 |
|--------------------|-----------------------------|--|---------------------------------|
| 1 一般細菌 | 1 mlの検水で形成される集落数が100以下であること | 標準寒天培地法 | — |
| 2 大腸菌 | 検出されないこと | 特定酵素基質培地法 | — |
| 3 カドミウム及びその化合物 | カドミウムの量に関して、0.003mg/L以下 | フレイムレス—原子吸光光度法 I C P法 I C P—MS法 連続流れ分析—I C P—MS法 | 10% 10% 10% 10% |
| 4 水銀及びその化合物 | 水銀の量に関して、0.0005mg/L以下 | 連続流れ分析—I C P—MS法 還元気化—原子吸光光度法 | 10% 10% |
| 5 セレン及びその化合物 | セレンの量に関して、0.01mg/L以下 | フレイムレス—原子吸光光度法 I C P—MS法 連続流れ分析—I C P—MS法 水素化物発生—原子吸光光度法 水素化物発生—I C P法 | 10% 10% 10% 10% 10% |
| 6 鉛及びその化合物 | 鉛の量に関して、0.01mg/L以下 | フレイムレス—原子吸光光度法 I C P法 I C P—MS法 連続流れ分析—I C P—MS法 | 10% 10% 10% 10% |
| 7 ヒ素及びその化合物 | ヒ素の量に関して、0.01mg/L以下 | フレイムレス—原子吸光光度法 I C P—MS法 連続流れ分析—I C P—MS法 水素化物発生—原子吸光光度法 水素化物発生—I C P法 | 10% 10% 10% 10% 10% |
| 8 六価クロム化合物 | 六価クロムの量に関して、0.02mg/L以下 | フレイムレス—原子吸光光度法 I C P法 I C P—MS法 連続流れ分析—I C P—MS法 | 10% 10% 10% 10% |
| 9 亜硝酸態窒素 | 0.04mg/L以下 | イオンクロマトグラフ法（陰イオン） | 10% |
| 10 シアン化物イオン及び塩化シアン | シアンの量に関して、0.01mg/L以下 | イオンクロマトグラフ—ポストカラム吸光光度法 | 10% |
| 11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 10mg/L以下 | イオンクロマトグラフ法（陰イオン） | 10% |
| 12 フッ素及びその化合物 | フッ素の量に関して、0.8mg/L以下 | イオンクロマトグラフ法（陰イオン） | 10% |
| 13 ホウ素及びその化合物 | ホウ素の量に関して、1.0mg/L以下 | I C P法 I C P—MS法 連続流れ分析—I C P—MS法 | 10% 10% 10% |
| 14 四塩化炭素 | 0.002mg/L以下 | P T—G C—MS法 H S—G C—MS法 | 20% 20% |

| 項 | 目 | 基 準 値 | 検 査 方 法 | 変動係数 |
|----|---|----------------|--|-------------------|
| 15 | 1, 4-ジオキサン | 0.05mg/L以下 | PT-GC-MS法 HS-GC-MS法 固相抽出-GC-MS法 | 20% 20% 20% |
| 16 | シス-1, 2-ジクロロエチレン 及びトランス-1, 2-ジクロロ エチレン | 0.04mg/L以下 | PT-GC-MS法 HS-GC-MS法 | 20% 20% |
| 17 | ジクロロメタン | 0.02mg/L以下 | PT-GC-MS法 HS-GC-MS法 | 20% 20% |
| 18 | テトラクロロエチレン | 0.01mg/L以下 | PT-GC-MS法 HS-GC-MS法 | 20% 20% |
| 19 | トリクロロエチレン | 0.01mg/L以下 | PT-GC-MS法 HS-GC-MS法 | 20% 20% |
| 20 | ペルフルオロ(オクタン-1-ス ルホン酸)(別名PFOS)及び ペルフルオロオクタン酸(別名P FOA) | 0.00005 mg/L以下 | 固相抽出-LC-MS法 | 20% |
| 21 | ベンゼン | 0.01mg/L以下 | PT-GC-MS法 HS-GC-MS法 | 20% 20% |
| 22 | 塩素酸 | 0.6mg/L以下 | イオンクロマトグラフ法 液体クロマトグラフ-質量分析法 | 10% 10% |
| 23 | クロロ酢酸 | 0.02mg/L以下 | 溶媒抽出-GC-MS法 高速液体クロマトグラフ-質量分析法 | 20% 20% |
| 24 | クロロホルム | 0.06mg/L以下 | PT-GC-MS法 HS-GC-MS法 | 20% 20% |
| 25 | ジクロロ酢酸 | 0.03mg/L以下 | 溶媒抽出-GC-MS法 高速液体クロマトグラフ-質量分析法 | 20% 20% |
| 26 | ジブロモクロロメタン | 0.1mg/L以下 | PT-GC-MS法 HS-GC-MS法 | 20% 20% |
| 27 | 臭素酸 | 0.01mg/L以下 | イオンクロマトグラフ-ポストカラム吸 光光度法 液体クロマトグラフ-質量分析法 | 10% 10% |
| 28 | 総トリハロメタン | 0.1mg/L以下 | クロロホルム、ジブロモクロロメタン、 ブロモジクロロメタン及びブロモホルム ごとに、それぞれ24の項、26の項、30の 項及び31の項に掲げる方法 | - |
| 29 | トリクロロ酢酸 | 0.03mg/L以下 | 溶媒抽出-GC-MS法 高速液体クロマトグラフ-質量分析法 | 20% 20% |
| 30 | ブロモジクロロメタン | 0.03mg/L以下 | PT-GC-MS法 HS-GC-MS法 | 20% 20% |
| 31 | ブロモホルム | 0.09mg/L以下 | PT-GC-MS法 HS-GC-MS法 | 20% 20% |
| 32 | ホルムアルデヒド | 0.08mg/L以下 | 溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法 誘導体化-高速液体クロマトグラフ法 誘導体化-液体クロマトグラフ-質量 分析法 | 20% 20% 20% |

| 項 目 | 基 準 値 | 検 査 方 法 | 変動係数 |
|---|--------------------------------|--|--|
| 33 亜鉛及びその化合物 | 亜鉛の量に関して、 1.0mg/L以下 | フレイムレス—原子吸光光度法 フレイム—原子吸光光度法 ICP法 ICP—MS法 連続流れ分析—ICP—MS法 | 10% 10% 10% 10% 10% |
| 34 アルミニウム及びその化合物 | アルミニウムの量に 関して、0.2mg/L以 下 | フレイムレス—原子吸光光度法 ICP法 ICP—MS法 連続流れ分析—ICP—MS法 | 10% 10% 10% 10% |
| 35 鉄及びその化合物 | 鉄の量に関して、 0.3mg/L以下 | フレイムレス—原子吸光光度法 フレイム—原子吸光光度法 ICP法 ICP—MS法 連続流れ分析—ICP—MS法 | 10% 10% 10% 10% 10% |
| 36 銅及びその化合物 | 銅の量に関して、 1.0mg/L以下 | フレイムレス—原子吸光光度法 フレイム—原子吸光光度法 ICP法 ICP—MS法 連続流れ分析—ICP—MS法 | 10% 10% 10% 10% 10% |
| 37 ナトリウム及びその化合物 | ナトリウムの量に 関して、200mg/L以下 | フレイムレス—原子吸光光度法 フレイム—原子吸光光度法 ICP法 ICP—MS法 連続流れ分析—ICP—MS法 イオンクロマトグラフ法（陽イオン） | 10% 10% 10% 10% 10% 10% |
| 38 マンガン及びその化合物 | マンガンの量に 関して、0.05mg/L以下 | フレイムレス—原子吸光光度法 フレイム—原子吸光光度法 ICP法 ICP—MS法 連続流れ分析—ICP—MS法 | 10% 10% 10% 10% 10% |
| 39 塩化物イオン | 200mg/L以下 | イオンクロマトグラフ法（陰イオン） 滴定法 | 10% 10% |
| 40 カルシウム、マグネシウム等 （硬度） | 300mg/L以下 | フレイム—原子吸光光度法 ICP法 ICP—MS法 連続流れ分析—ICP—MS法 イオンクロマトグラフ法（陽イオン） 滴定法 | 10% 10% 10% 10% 10% 10% |
| 41 蒸発残留物 | 500mg/L以下 | 重量法 | — |
| 42 陰イオン界面活性剤 | 0.2mg/L以下 | 固相抽出—高速液体クロマトグラフ法 液体クロマトグラフ—質量分析法 | 20% 20% |
| 43 (4S, 4aS, 8aR)—オク タヒドロ—4, 8a—ジメチルナ フタレン—4a(2H)—オール (別名ジェオスミン) | 0.00001mg/L以下 | PT—GC—MS法 HS—GC—MS法 固相抽出—GC—MS法 SPME—GC—MS法 | 20% 20% 20% 20% |
| 44 1, 2, 7, 7—テトラメチルピ シクロ[2, 2, 1]ヘプタン— 2—オール(別名2—メチルイソ ボルネオール) | 0.00001mg/L以下 | PT—GC—MS法 HS—GC—MS法 固相抽出—GC—MS法 SPME—GC—MS法 | 20% 20% 20% 20% |
| 45 非イオン界面活性剤 | 0.02mg/L以下 | 固相抽出—吸光光度法 固相抽出—高速液体クロマトグラフ法 | 20% 20% |

| 項 目 | | 基 準 値 | 検 査 方 法 | 変動係数 |
|-----|-------------------|--------------------------|--|---|
| 46 | フェノール類 | フェノールの量に換算して、0.005mg/L以下 | 固相抽出—誘導体化—GC—MS法 固相抽出—液体クロマトグラフ—質量分析法 | 20% 20% |
| 47 | 有機物（全有機炭素（TOC）の量） | 3mg/L以下 | 全有機炭素計測定法 連続自動測定機器による全有機炭素計測定法 | 20% 20% |
| 48 | pH値 | 5.8以上8.6以下 | ガラス電極法 連続自動測定機器によるガラス電極法 | — — |
| 49 | 味 | 異常でないこと | 官能法 | — |
| 50 | 臭 気 | 異常でないこと | 官能法 | — |
| 51 | 色 度 | 5度以下 | 比色法 透過光測定法 連続自動測定機器による透過光測定法 | — 20% 20% |
| 52 | 濁 度 | 2度以下 | 比濁法 透過光測定法 連続自動測定機器による透過光測定法 積分球式光電光度法 連続自動測定機器による積分球式光電光度法 連続自動測定機器による散乱光測定法 連続自動測定機器による透過散乱法 | — 10% 10% 10% 10% 10% 10% |